



都立中高一貫校対策の新・合格様式

E-style

Produced by 栄光ゼミナール

— Premium Guide Book —



未来を創る E-styleの教育

これまでにないスピードで変化を遂げている現代。また多様化する価値観。社会そして教育現場はオンラインを含めたデジタル化が一気に進み、大きく変容しております。

その最中、今の子どもたちには、新たな時代を見据えた、新たな社会に必要な能力が求められています。2020年から本格的にスタートした教育改革では、その指針として「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の3要素が掲げられており、新しい能力基準とされています。

一方、この時代、E-styleはなにを提供して社会に貢献すべきか？未来ある子どもたちのために約束すべきことはなにか？この問いへの答えとして、強い使命感を持って、新しい教育スタイルを創造していく専門塾として、誠実に子どもたちと向き合いたい。その様に考えます。

「自ら学び、考え、判断し、表現する」力を育み、お子さまの成長の一助を担い、未来のリーダーを輩出すること。これこそがE-styleにおける教育の使命だと考え、お子さまを都立中高一貫校の合格へと全力で導いてまいります。

E-style が選ばれる、3つの理由

Produced by 栄光ゼミナール

1 | 都立中高一貫校対策に 特化した専門塾

各学校合格に向けた、他にはない専門カリキュラムと専門教師における充実した指導をお約束します。

2 | 合格する生徒の姿を知っているからこそその 信頼できる専門塾

自立・自走できる生徒の育成に主眼を置き、合格に重要な要素である「思考力・判断力・表現力」の能力開発をお約束します。

3 | 学習効果の最大化を目指した 設備・環境の専門塾

知的好奇心の刺激や集中して学習ができる環境に加え、指導効果も十分に引き上げられる場の創出をお約束します。

E-styleは、栄光ゼミナールの指導ノウハウを活かし、都立中高一貫校受検に特化したオリジナルカリキュラムで、徹底的な志望校対策を行う学習塾です。都立中高一貫校対策に精通した専門の教師陣が、生徒から意見を引き出し、知的好奇心を刺激する、他にはない双方向の授業を展開。一人ひとりの成長に合わせ、適切な指導と対話をもって第一志望合格に必要な力を育みます。私たちが教育のコンサルタントとして、お子さまの将来の選択肢を増やし、適切な学習サポートをすることをお約束します。是非一度、E-styleの教室まで足をお運びください。

INDEX

E-styleの特長	P3
都立中高一貫校対策コース	P5
生徒・保護者の声	P13
教室一覧	P14

志望校合格のための最高のメソッドと環境を

E-styleの特長

1 志望校に特化した 専門カリキュラム

独自の対策が必要な適性検査問題に対して、志望校別専門カリキュラムを用意。入試までに計画的かつ徹底的な志望校対策が可能です。

2 少人数制・双方向授業による 論理的思考力の育成

教師や生徒同士の活発な意見交換を行う少人数制・双方向授業を展開。「なぜ?」「どうして?」と発問を繰り返すことで、論理的思考力を育成します。

3 志望校を知り尽くした ベテラン教師陣

志望校対策に精通した教師陣が責任をもって指導にあたります。お子さまが希望する進路と将来に向けて、的確な学習サポートを行います。

映像授業と対面授業、そして通塾指導を効果・効率的に組み合わせ、基礎学力の向上と志望校合格に必要な思考力・判断力・表現力を養います。



知識・スキルの習得

自分の志望校に応じた授業を受講できるオンデマンド授業。理解できるまで繰り返し視聴できるので、重要単元を確実に習得できます。

学習習慣の定着・成果の確認

授業以外の時間にも専門教師が個別でフォロー。定期的にコミュニケーションを取りながら、学習習慣の定着度や課題の進捗具合などを確認します。

思考力・判断力・表現力の養成

志望校対策専門の教師陣が指導する双方向授業。対話をしながら進む授業で、子どもたち自身の考え・意見を引き出します。

開設コース

都立中高一貫校に特化した対策コースを展開。

小学3年生から小学6年生まで対応しています。※一部、小学2年生コースもあります。

- 小石川中等教育学校対策コース
- 南多摩中等教育学校対策コース
- 白鷗高等学校附属中学校対策コース
- 立川国際中等教育学校対策コース
- 両国高等学校附属中学校対策コース
- 武蔵高等学校附属中学校対策コース
- 桜修館中等教育学校対策コース
- 三鷹中等教育学校対策コース
- 富士高等学校附属中学校対策コース
- 九段中等教育学校対策コース
- 大泉高等学校附属中学校対策コース

※掲載順:東京都教育委員会HP掲載順としております

学習環境

目指す中高の近隣に、専門教室を開校

各中学校の近くに、専門教室を開校。教室ごとにお子さまの志望校に特化した対策を提供しています。また、目標(志望校)が近くにあることで、学習に対するやる気や意欲を高める環境を整えています。



自習室「i-cot(アイコット)」

各教室に自習室「i-cot」を完備。ブースタイプの机で、集中して学習に取り組むことができます。



教育サポート

進路指導

定期的に保護者会・保護者面談(三者面談)を実施。保護者会では、受検の基礎知識から最新の入試情報までしっかりとお伝えします。保護者面談では、志望校対策の専門教師がお子さまの日頃の学習状況をご報告し、今後の学習方法のアドバイスや併願戦略などお話しします。



個別相談

お子さまの学習面のサポートはもちろん習い事との両立、勉強以外の時間の使い方、メンタル面でのフォローなど、不安なことや気になることがあればいつでもご相談できます。



都立中高一貫校対策コース

栄光ゼミナールで適性検査対策ゼミを歴任してきた教師が授業を担当。学力別クラス編成で受験に向けた学力の土台を築きます。通常授業以外でも、実戦力を養うための講習や模試を用意し、第一志望に特化した対策を行います。

目指す中高の近隣に、専門教室を開校

各中学校の近くに、専門教室を開校。目標が近くにあることで、学習に対するやる気を刺激し、意欲を高める環境を整えています。

仲間と切磋琢磨する特別講座・講習

特別講座や季節ごとの講習では、今まで習った学習内容を応用レベルまで復習。同じ目標を持つ仲間と一緒に集中して受験勉強に打ち込みます。

▶ 志望校に合わせて専門的にサポート

都内の適性検査は、学校ごとに求められる力が少しずつ異なります。E-styleでは、各校舎が専門館として志望校にフィットした対策を提供いたします。同じ志望校を目指すライバルと切磋琢磨しながら合格力を効率よく鍛える指導をぜひご体験ください。



公立中高一貫校
受験指導統括責任者
石原 裕一郎

小3では、読解練習はもちろん、全校でディスカッションや調べ学習を取り入れ、自ら考え表現する楽しさを体感してもらいます。また、お互いが刺激となる環境は、好奇心や意欲を自然と引き出し柔軟な発想力を育みます。



公立中高一貫校
受験記述指導主任
荒海 理恵

小石川中等教育学校対策

教科 | ●適性検査I・II・III対策(表現) ●適性検査II・III対策(思考・判断)

きわめて独自性の強い小石川中の入試問題をオリジナルカリキュラムで学ぶ

小石川中の適性検査は、都立中の中でもきわめて独自色の強い理系分野の問題が並びます。また、記述問題の出題数が際立って多いことも特徴であるため、文系理系に偏りのない、高いレベルの学習が求められます。しかし、徹底的にパターン化された問題でもあるため、専門対策が有効な学校でもあります。過去の合格者のデータと適性検査の出題傾向を徹底的に分析したオリジナルカリキュラムと精鋭教師陣によるハイレベルな指導で、小石川中合格へと導きます。



小石川中等教育学校専門担当
山敷 淳史

[開講教室] E-style巣鴨校



PICK UP 授業

発想力・文章力を鍛えるディスカッション授業

ディスカッション授業では、“生徒と生徒”→“生徒と教師”→“生徒と生徒”と、議論の過程を3段階に分けて丁寧に展開。クラスメイト・教師の意見を踏まえ、最終的な自分の意見を作文することで、豊かな発想力と論理的に整合性のとれた文章を書く力を養います。

白鷗高等学校附属中学校対策

教科 | ●適性検査I対策(読解・作文) ●適性検査II対策(文系) ●適性検査II・III対策(理系)

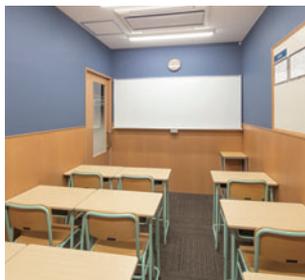
答えを導くプロセスを重視し、合格に必要な力を正しく身につける

白鷗高校附属中の入学者選抜で課される3つの適性検査のうち、適性検査IIIは算数分野・理科分野を中心とした「独自作成問題」です。出題の特徴は会話文・リード文・設問の文章が全体的に長いことで、限られた検査時間の中で、集中して必要な情報を読み取って整理することができるかが、合格のためのポイントとなります。つまり合格には、白鷗という学校の特性を熟知した対策が必要不可欠です。E-style上野校では、白鷗高校附属中創立時より対策ゼミを担当する教師と、過去の合格者データを分析して完成したカリキュラムで、合格に直結する専門指導を受けられます。



白鷗高校附属中学校専門担当
土屋 崇

[開講教室] E-style上野校



PICK UP 授業

柔軟で多面的な理解を促すための思考訓練

白鷗中の適性検査では、知識の詰め込みではなく、身近な事象を深く考え自分の言葉で説明する力が問われます。E-styleでは、生徒同士で意見交換し、視点を変える思考訓練を行うことで、課題に対して多面的な考え方をする訓練を積み重ねていきます。

両国高等学校附属中学校対策

教科 | ●適性検査I対策(読解・作文) ●適性検査II・III対策(算数・理社)

頭だけでなく、手を動かして粘り強く考える力を醸成する

両国高等学校附属中の適性検査のうち、独自問題である適性検査IIIは、一般的に私立中の入学選抜試験で多く出題される一行問題や、作文、記述問題などと性質が異なります。与えられた条件をもとに手を動かしながら実験をし、本質を見抜いた上で解答する出題となっています。適性検査I、IIで問われる基礎力も培いながら、適性検査IIIで求められる自ら手を動かして粘り強く考える力を4年生から重点的に養う専門カリキュラムで、合格へ導きます。



両国高校附属中学校専門担当
川澄 喜之

[開講教室] E-style錦糸町校



PICK UP 授業

トライ&エラーの対話型授業で思考力を培う

教師が一方向的に授業を行うのではなく、生徒が自ら解答を発表する機会を設けた対話型授業で考える力を培います。発表に向け、答えを出すまでの手順を整理する中で、自分の間違いに気付いたり、逆に解答への自信を深めたり、適性検査に挑むための見直し力や、意識も身につけます。

桜修館中等教育学校対策

教科 | ●適性検査I対策(作文表現) ●適性検査II対策(算数論理・理社記述)

桜修館中等教育学校が求める多様性、論理性、表現力を培う

桜修館中等教育学校の適性検査Iは独自問題で、人文哲学・自然科学など様々なテーマの文章が出題されます。難解な比喩を言い換えたり、具体例を交えて筆者の意見を説明したりと他校とは異なるアプローチが必要です。教師と生徒、生徒と生徒同士でディスカッションする場を設けて多様な価値観に触れ、いろいろな角度から課題と向き合う姿勢を醸成します。また、算数の分野の独自問題に備え、専門カリキュラムや教材を駆使し、効率的に力を蓄えます。



桜修館中等教育学校
専門担当
川上 隆一

[開講教室] E-style大井町校



PICK UP 授業

対話型授業で教師と生徒の「共通言語」をつくる

論理的思考を培うために、「なぜ?」「どういうこと?」、「つまり?」、「たとえば?」と常に問いかけ続ける授業を行います。生徒同士が互いの答案を共有し、教師の思考と照らし合わせることで、正しい問題との向き合い方や解法アプローチを習得できます。

富士高等学校附属中学校

教科 | ●適性検査I対策(文系・読解・作文) ●適性検査II対策(思考算数・理社記述) ●適性検査III対策(論理思考・平面および立体図形)

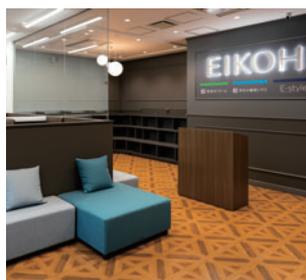
楽しく厳しい授業で成功体験を重ねながら、富士中で必要な「挑戦する力」を磨く

富士高等学校附属中学校の入試(適性検査)は、1000点満点のうち300点を「報告書点(学校の成績)」が占めます。また最大の特徴は、都立全11校の中でも「最も算数が占める割合が高い」独自作成問題の適性検査IIIです。E-style中野校では、学校の成績向上と算数のセンスを磨くことに重点を置いています。理系の授業と課題が多めに設定されており、成績向上のためのノート術や丸つけ、解き直しの作法まで徹底指導します。読解・分析・論理・記述の4技能を多角的に鍛え、設問に対し「過不足なく、的確に答える力」を養います。



富士高校附属中学校
専門担当
石山 純也

[開講教室] E-style中野校



PICK UP 授業

思考を止めないアクティブな授業

難しい問題に対して、「何を問われているのか分からない」と思っても、まずは手を動かして、情報を整理し、仮説を立ててみれば、問題の本質が見えてきます。また対話型の授業を通して、手をあげて自分の意見を言うこと、周りの友達の意見を尊重することを学び、自信と寛容さを養います。

大泉高等学校附属中学校対策

教科 | ●適性検査I・II・III対策

自らの課題に向き合い続けるチャレンジャーを育む

総合成績に占める3割の報告書点を確実にし、高倍率の状況下でも合格可能性を最大限に引き上げます。これは、小学校教科書の単元学習に加え、E-styleだからできる作文指導や適性検査理科・社会の学習で合理的な対策を行い、さらに報告書対策を強化することで効率よく都立大泉高附中に合格することを目的にしています。受検対策を行う過程で、悩みや課題が生じることは必然的です。これらの課題に何度も向き合い解決することが、自分自身の成長、そして志望校合格を勝ち取る要因と考え、自らの課題に向き合うチャレンジャーをサポートしています。



大泉高校附属中学校
専門担当
鈴木 康平

[開講教室] E-style大泉学園校



PICK UP 授業

受検本番に役立つ日々のトレーニング

テキストの類似問題・先生に教わった解法など、大泉高附中適性検査にはE-styleで学習した内容が数多く関連しています。類似した問題を思い出すために、授業内容に基づいた日々の学習の記録を行います。さらに具体化・抽象化は表現力が向上します。

南多摩中等教育学校対策

教科 | ●適性検査I対策(読解・作文) ●適性検査II対策(算数思考・理社記述)

対面授業と映像授業の両輪で合格力を高める

南多摩中等教育学校では、適性検査Iで独自問題が出題されます。また適性検査IIの大問3の配点が高いのも特徴です。ここで確実に得点するため、論理的な読解力と作文力、資料の分析力と表現力、数理的な分析力と考察力を養成する専門のカリキュラムで学習します。映像授業で基礎的な学力の構築を、対面授業でより踏み込んで表現力を鍛える対策を行うなど、それぞれの優位性を活かし、総合的な学力の底上げを図って合格に必要な力を身につけます。



南多摩中等教育学校
専門担当
沖 哲弥

[開講教室] E-style立川校



PICK UP 授業

自ら課題を発見し、解決する力を養う

適性検査IIの大問3は、一言でいえば対照実験の問題です。与えられた資料を見て内容を掴み、深く考えて判断し、解答を正確に表現する力が必要です。小手先の暗記では太刀打ちできないため、自ら考えて課題を解決する姿勢作り力を入れ、自分の手で未来を切り開く生徒を育てます。

立川国際中等教育学校対策

教科 | ●適性検査I・II対策

文章読解力を、国語だけでなくすべての教科に応用する

他校が作文の配点が高いのに対し、立川国際中等教育学校では、独自問題である適性検査Iのうち、読解系の問題1、2で50点も配分があり、作文と同等に高いという特徴があります。そのため作文の練習量は維持しつつ、読解問題の訓練も重視しなくてはなりません。難解な論説文を読み解くための語彙を増やし、自分の課題として考え、要旨を正確に読み取る練習を楽しめる授業を提供します。培った読解力は全教科の点数アップを後押しし、合格へ近づけます。



立川国際中等教育学校専門担当
沖 哲弥

[開講教室] E-style立川校



PICK UP 授業

問いかけをくり返し、論理的な思考をサポート

改めて問われると、なぜだろう、と考えてしまう疑問を出題し、論理的に分かりやすく解きほぐす訓練をします。教師の問いかけに生徒が答え、その答えをもとに今度は生徒が問いかけ別の生徒が答える。これをくり返して真実を探し、少しずつ、着実に思考力、表現力を養います。

武蔵高等学校附属中学校対策

教科 | ●適性検査I対策(文系・読解・作文) ●適性検査II・III対策(思考算数・理社記述)

教科バランスを保ちながら総合力を育む専門カリキュラム

武蔵高等学校附属中は、適性検査I・II・IIIの比重を同等に考えている数少ない都立一貫校の一つです。しかし、その中でも、適性検査IIIでは、難易度や相性が大きく変わる問題を出題し、その出来が合否を分けると言っても過言ではありません。適性検査IIIでは、算数と理科の応用問題が出題されるため、上半期には文系を中心に理系は基礎を固め、下半期には理系の応用問題対策を中心に、教科のバランスを保ちながら、合格を勝ち取るための総合力を育みます。



武蔵高校附属中学校専門担当
林川 敬

[開講教室] E-style吉祥寺校



PICK UP 授業

出題者の意図を意識した記述力を鍛える

出題者の意図を見抜き、解答する力を鍛えるため、問題作りの課題を取り入れています。グラフなどの資料のみを生徒に与え、問題文を作り上げる課題です。資料の何に注目させ、何を記述するか考える鍛錬は、自分が問題を解く際、出題意図をくみ取って正確に記述する力になります。

三鷹中等教育学校対策

教科 | ●適性検査I対策(読解・作文) ●適性検査II対策(算数・理社記述)

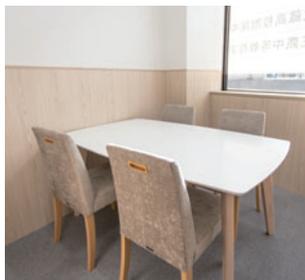
専門カリキュラムで、論理的に考える力を育む

三鷹中等教育学校の適性検査では、適性検査Iが独自問題で文学的文章の読解問題が出題されます。作文は、文章の内容をふまえて書くため、文章の読解力が必須です。また、どのような条件でも焦らずに書ける対応力をつける必要があります。適性検査IIの大問1では、算数系の独自問題が出題されますが、配点が40点あり、500点満点に換算すると200点と非常に比重が大きく、合否を分ける重要な問題です。これらの独自問題に十分に備え、合格に必須の論理的に考える力を育みます。



三鷹中等教育学校専門担当
今井 正人

[開講教室] E-style吉祥寺校



PICK UP 授業

討論会を通して、他者視点と表現力を磨く

与えられたテーマについて、生徒同士で自分の考えを伝え合う討論会を実施しています。どうすれば分かりやすく伝えられるか、論理的な表現力を磨きながら、相手の話にも耳を傾け、出題者の気持ちを想像し、他者の視点に立つ経験を積んで、ものの見方、考え方を鍛えます。

区立九段中等教育学校対策

教科 | ●適性検査1対策(文系) ●適性検査2・3対策(理系基礎・応用)

九段中等教育学校に特化したオリジナルカリキュラムで対策

唯一の区立中高一貫校である九段中等教育学校は、他の都立中高一貫校と異なる問題傾向を持ちます。傾向がないのが傾向、と作問担当者がおっしゃるほど、毎年様々な切り口で問題が出題されます。これを面白いと取るか、大変だと取るかで、すでに九段中等教育学校に向いているかどうかがある程度分かります。E-style飯田橋校では、九段中を熟知した教師と、過去の合格者データを徹底分析して作り上げたカリキュラムで、合格に直結する専門指導を行います。



九段中等教育学校専門担当
渡邊 惇帆

[開講教室] E-style飯田橋校



PICK UP 授業

効率的にミスをなくし、得点力を高める

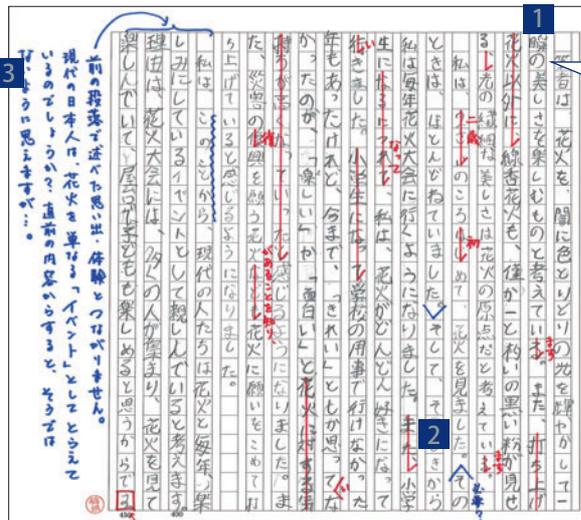
文学的文章や説明的文章の読み取りと作文の練習、資料を分析して表現する力の向上、数理的に分析して考察する力を養成する専門カリキュラムで、総合的な学力の底上げを図ります。合格点の高さを見据えて、素早く論理的に解答する能力を向上させ、ミスをなくす姿勢を養います。

▶ 合格に直結する作文指導

適性検査では難度の高い説明文・論説文を読み解く力が求められます。

E-styleでは丁寧な作文添削指導で適性検査に対応した読解力・記述力を養います。

Before 入塾当初



指導ポイント

1 文章の表現・表記の誤りを赤字で指摘

返却時に「なぜ誤りなのか」をしっかりと説明します。

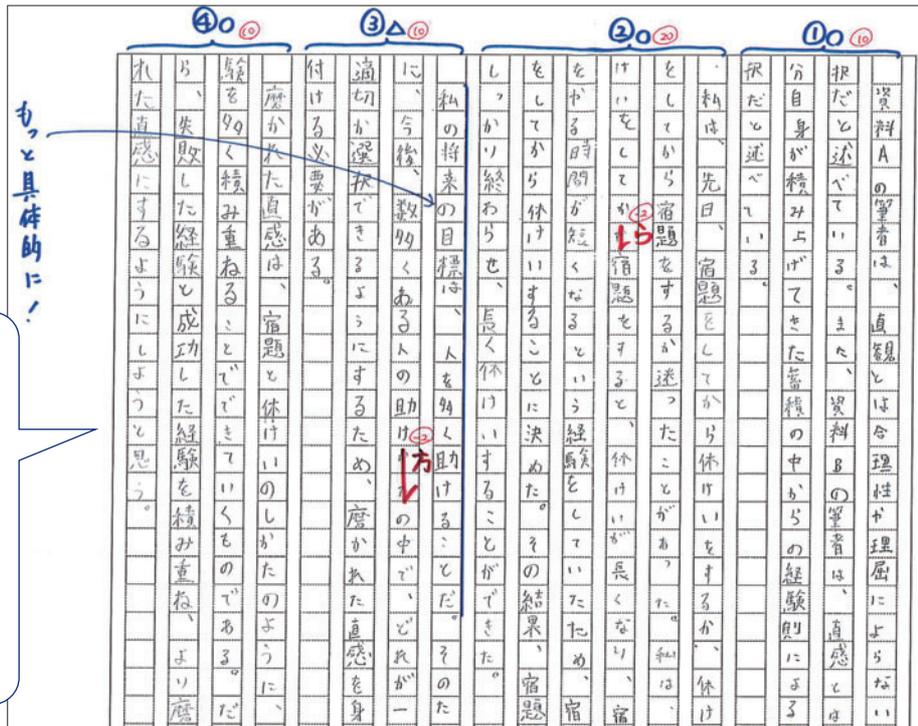
2 不要な表現・内容はないか問ひかけ

一文が長すぎると言いたいことが伝わりにくいことを説明。それぞれの文の「中心」を意識させ、不要な内容はないか考えてもらいます。

3 文章の構成、前後の段落の連続性の確認

段落同士のつながりがない点を指摘。作文を書き始める前に段落構成を考えるように指導し、繰り返し書き直してもらいます。

After 受験直前



成長ポイント

1 誤字・脱字がほとんどなくなった!

2 短い文を連ねて簡潔に文章を書けるようになった!

3 設問に合ったテーマ・構成、適切な段落数でまとめられるようになった!

生徒・保護者の声

生徒、保護者にアンケートを実施。

E-styleの指導の感想や気に入っている点など、生の声をご紹介します。

Q ご入塾の決め手は？

生徒

- 1位 志望校別の受検対策ができるから(81.90%)
- 2位 体験授業がよかった(42.86%)
- 3位 教室の印象がよかった(40.00%)

教師のレベルが高いから(22.86%)、その他(7.62%)、合格実績がよかったから(6.67%)、授業以外のサポートがよかったから(5.71%)

保護者

- 1位 志望校別の受検対策ができるから(90.34%)
- 2位 教室の印象がよかった(36.93%)
- 3位 体験授業がよかった(22.73%)

教師のレベルが高いから(19.32%)、その他(15.34%)、合格実績がよかったから(8.52%)、授業以外のサポートがよかったから(8.52%)

Q E-styleの気に入っている点を教えてください

先生

先生が「どんどん質問に来てね」と言ってくれるので、いつでも質問がしやすい。(小6)
子どもの長所短所をよく見てくださってその時々で的確なアドバイスと指導をしてくれる。(小6・保護者)

授業

通塾によって、家庭で自発的に学習に取り組んでいる点や、相手の立場を考えた発言が増えている点。(小4)
少人数だから授業に集中でき、先生に質問がしやすいので、もっと勉強したいという気持ちになれる。(小5)

学習環境

何をどこから表現して良いのか本人も悩んでいましたが、毎回先生に作文添削していただくうちに、道筋ができてきた。(小6)
自習室では質問しやすく、わからない所も丁寧に教えて下さる。(小6)

Q 入塾してよかったエピソードは？

学校でもあまり発表するタイプではなかったのですが、塾に通い出してから、自分の意見を述べる機会が増えました。先生方が、生徒の自主性を尊重して下さるおかげだと思います。(小6・保護者)

焦る気持ちや頑張りたい気持ちをしっかり受け止めてくれる先生がいる。最初はその先生を恐いと思っていたが、それが分かると先生を信頼してさらに頑張ろうと思えた。(小6)

入塾までの流れ

お子さまが安心して通塾できるように、ご入塾までのフォローをしっかりと行っています。ご家庭でじっくりご検討いただいた上でご入塾できます。

学力診断テスト・学習相談

思考力・判断力・表現力を測る学力診断テストを受けていただけます。テスト結果をもとに、今後の学習方針を専門教師がアドバイスいたします。

※学力診断テストは入塾基準点を設定しています。

体験授業

実際の授業に参加し、志望校対策に特化した指導を体験していただけます。

ご入塾手続き・学習計画相談

ご本人とご家族の方が納得・安心いただいた上で、通塾がスタート。授業と自宅学習の進め方について、専門教師が詳しくアドバイスいたします。

割引・特典制度

お得な割引制度も充実しています。

きょうだい塾生割引

ごきょうだいで通塾いただくと、最年少の方ひとりの月謝から20%OFF。

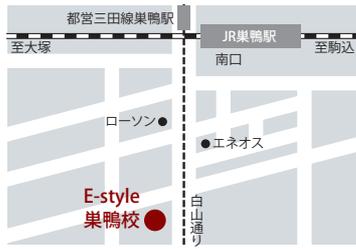
お友だち紹介制度

E-styleに通っているお友だちからの紹介で入塾された場合、入塾いただいた方と紹介して下さった塾生の方に特典をご用意しています。

教室一覽

小石川中等教育学校 対策コース

E-style
巣鴨校
 ☎050-1796-8650
 火～金 14:00～20:00
 土 13:30～20:00
 豊島区巣鴨1-20-9
 巣鴨ファーストビル3階
 JR巣鴨駅南口より徒歩4分



白鷗高校附属中学校 対策コース

E-style
上野校
 ☎050-1796-8652
 火～金 14:00～20:00
 土 13:30～20:00
 台東区東上野1-15-4
 キスワイヤ御徒町1・2階
 東京メトロ上野駅
 3番出口より徒歩3分



両国高校附属中学校 対策コース

E-style
錦糸町校
 ☎050-1796-8651
 火～金 14:00～20:00
 土 13:30～20:00
 墨田区江東橋3-9-7 国宝ビル2階
 JR錦糸町駅南口より徒歩5分
 都営バス錦糸町駅前(南口)より徒歩3分



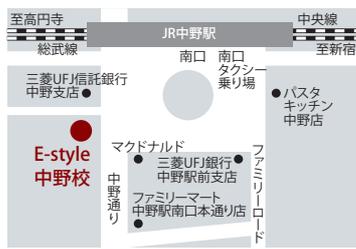
桜修館中等教育学校 対策コース

E-style
大井町校
 ☎050-1796-8653
 火～金 14:00～20:00
 土 13:30～20:00
 品川区大井1-1-1
 エトモ大井町2階
 JR大井町駅西口直結



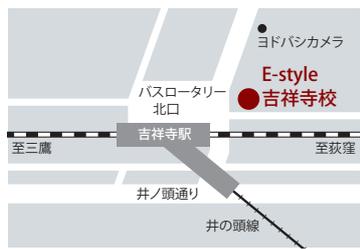
富士高校附属中学校 対策コース

E-style
中野校
 ☎050-1796-8658
 火～金 14:00～20:00
 土 13:30～20:00
 中野区中野3丁目34-27
 中野駅前ビル2階
 JR中野駅南口より徒歩1分



武蔵高校附属中・三鷹中等教育学校 対策コース

E-style
吉祥寺校
 ☎050-1796-8655
 火～金 14:00～20:00
 土 13:30～20:00
 武蔵野市
 吉祥寺本町1-17-12 3階
 JR吉祥寺駅東口より徒歩1分



九段中等教育学校 対策コース

E-style
飯田橋校
 ☎050-1796-8654
 火～金 14:00～20:00
 土 11:00～20:00
 千代田区富士見2-11-11
 栄光ビル1階
 JR飯田橋駅西口より徒歩3分



南多摩中・立川国際中等教育学校 対策コース

E-style
立川校
 ☎050-1796-8657
 火～金 14:00～20:00
 土 13:30～20:00
 立川市曙町2-10-1
 ふどうやビル2階
 JR立川駅北口より徒歩5分



大泉高校附属中学校 対策コース

E-style
大泉学園校
 ☎050-1799-1210
 火～金 14:00～20:00
 土 13:30～20:00
 練馬区東大泉4-2-2
 プリムヴェール大泉学園1階
 西武池袋線大泉学園駅
 北口より徒歩2分



教室見学・授業体験
 随時受付中。

詳しくはWEBサイトまたは
 お電話にてお問い合わせください。

イースタイル



E-style

Produced by 栄光ゼミナール

<https://e-style.eikoh-seminar.com/>

